

平成 17 年度近畿地方アライグマ防除モデル事業調査

1. 分布・被害状況の把握

大阪府，京都府，和歌山県，奈良県，兵庫県，滋賀県におけるアライグマの分布・被害情報に関し，行政資料，文献，アンケート等により，情報の収集整理を実施した。なお，隣接地域の福井県嶺南地方及び三重県についての情報の収集整理も含め実施した。

(1) 府県の既存情報の収集整理

各府県のアライグマによる被害金額，被害面積および捕獲数等の経年変化

(2) アンケート調査

生息状況，被害状況，被害の内容をメッシュ情報として図示

2. 効果的な防除手法の検討

近畿地方において防除を推進していく課題を整理し，効果的な防除手法について情報を収集するとともに，高槻市，泉佐野市において実証試験を実施した。

(1) モデル地区における実証実験

高槻市，泉佐野市において，地域の取り組み推進の試行，生息確認方法の確立，ワナの設置方法の検討を行った。

(2) エッグトラップの実証試験

米国で捕獲成果が報告されているエッグトラップを用いて錯誤捕獲の可能性について姫路市立動物園で試験を実施した。